

# くらしの情報

## イベント

### 津波避難計画策定のための懇談会を開催

町まちづくり防災課  
☎0178(56)2131

昨年10月に県が公表した最大規模の津波が襲来すると、現在の津波避難所まで被害がおよびます。

大津波警報時の避難場所や経路など、最大規模の津波に対応した「津波避難計画」について、地域の意見をお聞かせください。

日時 (18時半から)	場所
8月20日(火)	二川目地区生活会館
8月27日(火)	一川目地区生活会館
8月28日(水)	みなくるホール
8月29日(木)	川口地区コミュニティセンター
9月2日(月)	東公民館講堂
9月3日(火)	中央公民館講堂

### 平成25年度おいらせ町平和祈念祭

町民課  
☎0178(56)2246

今年度の平和祈念祭を行います。

多数の皆様のご参加をいただき、献花くださるようお願いいたします。

●日時 8月9日(金)10時半  
●場所 町民交流センター

### 食品新素材「もち小麦」研修会を開催

町商工観光課  
☎0178(56)4703

町物産振興会では、高齢者の食生活向上を目指した保健栄養食品「もち小麦」をテーマに、専門家を招いた研修会を開催します。

●日時 8月10日(土) 13時  
●場所 東公民館2階  
●講師 藤田修三氏(県立)

## 募集します

### 男女共同参画推進会議委員を募集

町企画財政課  
☎0178(56)4273

町では、平成20年に作成した「男女共同参画プラン」を見直します。男性も女性も一人の人間として、ともに協力し責任を担う社会の実現を目指しています。広く意見や提言を取り入れるため、男女共同参画プラン推進会議の公募委員を募集します。

●任期 平成25年10月から平成26年3月(予定)

## 浄化槽設置に補助金を交付します

下水道が当面整備されない地区での浄化槽設置に、補助金を交付しています。昨年度から事業所も対象とし、住宅用についても金額を見直しました。

- 申請期限 平成25年12月20日(金)
- 対象者 浄化槽を新たに設置する人、または単独浄化槽から合併浄化槽に切り替える人
- 主な交付要件

【工事着工前に指定の申請書類を提出すること】

- ①公共下水道事業認可区域外に設置すること
- ②平成26年3月31日までに工事完了すること
- ③町税などを滞納していないこと

一般住宅用		事業所用	
限度額	5人槽	限度額	5人槽
529,000円	5人槽	352,000円	5人槽
662,000円	6人槽～7人槽	441,000円	6人槽～7人槽
897,000円	8人槽以上(上限)	598,000円	8人槽～10人槽
		876,000円	11人槽～15人槽
		1,174,000円	16人槽以上(上限)

町地域整備課  
☎0178(56)4819

▶まちのお知らせは6～9ページにもあります

### 保健大学健康科学部栄養学科教授

●演題 「高齢社会に対応したもち小麦の産業化促進について」  
※当日は試食会も実施します。

### 馬淵川浄化センター見学会を開催します

町地域整備課  
☎0178(56)4819

●日時 9月7日(土)、8日(日) 9時から15時まで  
●場所 馬淵川浄化センター  
一八戸市河原木字蓮沼1-21

●内容 施設見学・微生物観察・汚泥リサイクル・震災復旧写真展示  
※来場者に記念品を贈呈  
町建設技術センター 馬淵川事業所  
☎0178(29)1652

### 募集人数 2人

●謝礼 1回五千元(交通費含む)

### 応募資格

- ①町内に住所がある人または町内に勤務している人
  - ②年3回程度開催する日中の会議に出席できる人
  - ③行政職員および議会議員でない人
  - ④町税などの滞納がない人
  - ⑤他の審議会などの委員の職にない人
- 応募方法 所定の申込書に必要事項を記入し、企画財政課へ持参または郵送で提出してください。申込書は、企画財政課(本庁舎2階)、または町ホームページから入手できます。
- 申込締切 8月23日(金)
- 選考方法 書類審査し、結果を通知します。

### 後期高齢者医療制度の「運営懇談会」委員公募

町環境保健課  
☎0178(56)4218

- 職務 後期高齢者医療制度運営への意見提案
- 任期 委嘱日から2年
- 応募資格 県内在住40歳以上で、平日日中青森

### 長寿を祝い、町敬老会を開催します

町介護福祉課  
☎0178(56)4705

●日時 9月4日(土) 11時～13時半(バス送迎あり)  
●場所 町民交流センター  
●対象者 今年度75歳になられる人を含む、75歳以上の町民

※地区敬老会開催予定の町内会の人は、地区敬老会へ参加ください。

●内容 表彰式、幼・保育園児や老人クラブの歌と踊りのアトラクションなど

### 自衛隊航空機に体験搭乗者できます

航空自衛隊輸送機「YS11」体験搭乗を行います。  
●体験日 10月19日(土)  
●搭乗時間 15分程度  
●募集人数 100人程度

### 募集人員 8人(選考) 1被保険者 6人

- ①被保険者 6人
  - ②65歳以上障害認定の被保険者 1人
  - ③後期高齢者医療以外の医療保険被保険者 1人
- 応募方法 応募用紙および「後期高齢者医療制度に関する意見(400字程度)」を提出
- 応募期間 9月2日(月)から24日(土)
- 謝礼 1回五千元および交通費(実費相当額)
- 応募用紙配布 環境保健課または県後期高齢者医療広域連合  
☎017172113821

### 緑化活動や清掃活動の取り組みを表彰

町環境保健課  
☎0178(56)4218

- 「いきいきランラン美化賞」を募集します。表彰者には賞状などを贈呈します。
- 対象 町民、町内の団体
  - 表彰内容
  - 1 緑化活動賞/おむね2年以上、計画的に環境整備を行った個人や団体
  - 2 環境美化賞/おむね5

## 選挙

### 漁業に従事する人は選挙人名簿登録申請を

町選挙管理委員会  
☎0178(56)4701

青森県東部海区漁業調整委員会委員の選挙人名簿

年以上、清掃美化活動を行った個人や団体

●推薦手続き 10月31日(木)までに▼環境保健課▼町民課▼北部出張所に備え付けの用紙で応募ください。町ホームページからもダウンロードできます。

●審査 廃棄物減量等推進審議会が審査します。結果は、表彰対象者へ通知するほか公表します。

### 河川の樹木を伐採利用したい人は連絡を

県では、河川管理上支障となる河川内の雑木を伐採しています。多くの費用がかかるうえ、近年ニセアカシアなど繁殖力の強い外来種が増え、十分に処理できない実態があります。詳しくは、県庁ホームページで「雑木伐採」を検索してください。

町県土整備部河川砂防課  
☎017173419662  
上北地域県民局地域整備部河川砂防施設課  
☎0176(23)4329

### NHK BSプレミアム につぼん縦断こころ旅 2013 お手紙募集

身近な風景や景色を、忘れられないエピソードを添えて番組までお送りください。寄せられたお便りをもとに、旅人・火野正平がこのころの風景を訪ねます。

募集締切 9月9日(日) (必着)

町NHKふれあいセンター  
☎0570-066-066  
(ナビダイヤル)  
番組ホームページ  
<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>



# 国民年金マン

イザという時の障害基礎年金ネンの巻



作・画 / Yuichi.T

## 障害基礎年金とは？

病気やケガなどで初めて医者にかけた日（初診日）が国民年金加入中であり、初診日から1年6か月たった日（障害認定日）の障がい状態が、国民年金法で定める障害等級表の1級か2級に該当するとき、請求することで障害基礎年金を受けられる場合があります。

※障害基礎年金の年金額（平成25年度）  
1級：983,100円、2級：786,500円

ただし、国民年金保険料の未納期間があると、障害基礎年金が請求できない場合がありますので、保険料の納め忘れがないようご注意ください。保険料を納付することが難しい場合は、免除申請の手続きをしましょう。

ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

国民年金機構八戸年金事務所  
☎0178 7369  
☎0178 2246  
町民課



場所	日時	行事内容
三田園 保育園 ☎0178 56-2008	3日⊕	17:30～ 夕涼み会
	8日⊕	10:00～11:30 よちよちひろば（水遊び用おもちゃ）
	9日⊕	10:00～12:00 ほっとカフェ
	19日⊕	10:00～12:00 すこやか DAY（成長記録・身体計測）
	20日⊕	10:00～11:30 スクラップブッククラブ ちょき・べた
	22日⊕	10:00～11:30 ハッピーキッズ（ハーフバースティカード製作）
	23日⊕	10:00～12:00 体験保育（0歳クラス）
	26日⊕	10:00～12:00 ハンドメイドクラブ
	27日⊕	10:00～12:00 体験保育（1歳クラス）
	28日⊕	10:00～12:00 体験保育（2歳クラス）
菜の花 保育園 ☎0178 53-8670	29日⊕	10:00～12:00 親子クラブ、給食試食会
	※詳しい内容は「たんぼぼ通信」をご覧ください。	
	1日⊕	10:00～11:30 フラワーサークル「アルバム作り」
	3日⊕	10:00～11:30 アンパンマンサークル「バースデーボード作り」
		13:00～14:00 カントリーダンスサークル
	10日⊕	14:30～15:30 フラダンスサークル
		18:00～20:30 夕涼み会
	17日⊕	10:00～11:30 保育体験、離乳食教室
	23日⊕	10:30～11:30 【園外】マグネット作り（るるんサークル木ノ下児童館）
		10:00～11:30 わくわくサークル「ヨーヨー作り」
24日⊕	13:00～14:00 カントリーダンスサークル	
	14:30～15:30 フラダンスサークル	
27日⊕	10:30～11:30 【園外】万華鏡作り（北部児童センター）	
	11:00～11:30 【園外】イオンおたのしみ広場（イオン下田西コート）	
31日⊕	10:00～11:30 保育体験	
	14:00～15:30 クックサークル「白玉フルーツ作り」	
*詳しい内容は「わくわくつつしん」をご覧ください		
あゆみ 保育園 ☎0178 52-2206	1日⊕	10:00～11:50 おしゃべりサロン
	2日⊕	10:00～11:30 ファミリーサロン 祖父母と孫、父親と子どもが参加できる活動です。 祖父母または父親と一緒にいる時は、お母さんも参加できます。
		6日⊕
	8日⊕	10:00～11:50 水あそび
	19日⊕	10:00～11:30 英語で遊ぼう
	20日⊕	11:00～12:30 親子でお料理（パンを作ってハンバーガーを作りましょう）
	22日⊕	10:00～11:50 はんど&はあと（消しゴムはんこ作り）
	23日⊕	13:30～14:30 マタニティほんわかルーム（赤ちゃんのお風呂の入れ方）
	27日⊕	10:00～11:30 いちょう公園で遊ぼう
	29日⊕	10:00～11:50 おいらせクロバ（スクラップブック）
30日⊕	11:00～11:30 おたのしみ広場（イオン下田）	
*詳しい内容は「きらら通信」をご覧ください		

## 英検トレーニングゼミ②

全16回 模擬テストも！ 短期講座

期間 2013年11月～2014年1月 申し込み切 2013年9月30日

- 確かな単語力、文法力を身につける
- 1レッスンから受講可能
- 英検受験以外にも役立つ

お問い合わせは...  
お問合わせは...  
レギュラークラスは TOEIC® はじめ各テストに対応

- 0・1・2・3 歳児の英語
- 4・5 歳児の英語
- 小学生の英語
- 中学生の英語

ミムラ英語教室  
おいらせ町浜道 89-26（氣比神社近く）  
☎0178-56-4006  
✉ mimura.eigo@gmail.com

\*有料広告です

## まちづくりを支援 ハートピア助成金

まちづくり防災課  
☎0178 2131

町はオータムジャンボ宝くじの収益金を活用し、団体へ助成金を交付します。今年度を実施する事業を募集します。募集は3月と8月ですが、相談には随時応じています。

### 対象団体（①～④必須）

- 10人以上で構成され、そのうち過半数が町内在住
- 住所や活動場所が町内に
- 対象になる活動を確実に実行できること
- 営利、政治または宗教を目的としないこと

### 対象活動と助成期間

- まちづくり事業（3年間）／文化、スポーツ、美化、自然保護などの活動
- 町内会加入促進事業（5年間）／町内会加入促進を目指す交流事業など
- 助成額 活動経費の3分の2、上限20万円
- 助成対象にならない経費  
自団体内への人件費や謝礼、パソコンなどの備品費

\*食糧費、景品代などは上限があります。詳細は問い合わせください。

●申込方法 8月30日（金）までに、まちづくり防災課にある所定の様式で申し込みください。

●事業の決定 ハートピア審査会で審査し、結果を通知します。

## 採用・試験案内

詳細は問い合わせください

### 排水設備工事責任技術者試験

町地域整備課  
☎0178 4819

- 日時 10月17日（木）14時～13時半受付
- 試験会場 八戸市総合福祉会館ほか
- 受験料 八千円（振込手数料を除く）
- 受付期間 8月16日（金）から9月2日（月）まで（平日のみ）

※申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出してください。

●申込書配布・受付場所  
地域整備課（本庁舎1階）  
青森県下水道協会  
☎0177-7611-4838

## 自衛官（学生・候補生）

共通受付期間 8月1日（木）から9月6日（金）まで

- 航空学生  
資格 高卒（見込）21歳未満
- 試験日 9月21日（土）
- 試験場所 三沢市総合福祉会館センター1
- 一般候補生  
資格 18歳以上27歳未満
- 試験日 9月16日（日）
- 試験場所 三沢市総合福祉会館センター1、八戸工業大学

●自衛官候補生（任期制）  
資格 18歳以上27歳未満
- 試験日 9月25日（水）、26日（木）から27日（金）まで
- 試験場所 陸自八戸駐屯地、空自三沢基地

●自衛隊青森地方協力本部  
三沢募集案内所  
☎0176 1346

## 警察官B（高卒程度）

- 採用人数 男性38人 女性5人
- 受験資格 昭和56年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人

## （大学卒業、または卒業見込みの人を除く）

- 受付締切 9月6日（金）
- 一次試験 9月29日（日）
- 三沢警察署  
☎0176 3145  
内線211

## 消防職員（初級・中級）

- 採用予定人数 14人程度
- 初級（短大卒・高校卒）
- 中級（大学卒）7人程度
- 受付期間 8月12日（月）から26日（日）まで
- 試験場所 消防本部
- 一次試験 9月22日（日）
- 八戸消防本部総務課  
☎0178 2132

## 子育て

### 児童扶養手当・特別児童扶養手当の届出受付

町民課  
☎0178 2246

児童扶養手当現況届、特別児童扶養手当所得状況届を受け付けます。  
詳しくは対象者に郵送で通知します。認定を受けて

## 『女性のための防災力UP講座』 参加者募集

- 日時 ①9月4日（木）10時～15時  
②9月9日（月）10時～15時
- 場所 中央公民館
- 内容 防災知識、会話力、非常食作成などの講習
- 参加料 無料
- 託児 1歳半から就学前の子どもを預かります（予約制）
- 対象 町内在住の女性20人程度
- 締切 8月20日（日）（申し込みは電話またはFAXで）
- 青森県男女共同参画センター  
☎017-732-1085  
FAX 017-732-1073

野

菜の苗を育ててみよう

▶▶▶ 甲洋なかよし教室 お楽しみ体験活動 6/15



甲洋なかよし教室は6月15日、立花友彦さんを講師に迎えて、プランターに野菜の苗を植える体験活動を行いました。

苗を植える位置を教えたり水の入ったジョウロを一緒に持ってあげたりと、上級生が下級生の世話をしながら作業に取り組んでいました。

参加した児童は、「大切に育てて早くみんなできゅうりやミニトマトを食べたい。」と収穫できる日を楽しみにしていました。

◀みんなで植えた野菜の苗と一緒にハイチーズ

国

史跡・阿光坊古墳群を美しく

▶▶▶ 阿光坊古墳群メンテナンスデー 6/15



阿光坊古墳群保存会（小坂義道会長）は、6月15日、阿光坊古墳群メンテナンスデーを実施しました。

これは、国の史跡に指定された阿光坊古墳群を見学しやすいように、周辺の草刈りや花植えなどの清掃作業をするもので、毎年春と秋に行われています。今回の作業は小雨の中で行われ、会員らが手分けして清掃にあたりました。作業後にはあちこちに花が植えられ、きれいに整備されました。古墳群の見学申込みは社会教育・体育課（56-4276）まで。

◀古墳の形状をイメージした花壇を丁寧に作る参加者

使

えますか、AED

▶▶▶ 普通救命講習会 6/25



おいらせ消防署（田中正二署長）は、6月25日、木ノ下中学校で普通救命講習会を行いました。

これは、いざという時に役立つ、AEDの使い方を学ぶ講習で、自信を持って救命活動ができるよう毎年行っているものです。統計上、救急車到着までの間に救命活動を行うことで、生存率は約2倍に上がります。

講習を受けた平井綾花さんは「はじめて体験したが、難しかった」、笹島真貴さんは「人工呼吸は、まだ抵抗あるけど、胸骨圧迫ならやれそうな気がした。実践的で勉強になったと思います」と意気込みをみせていました。

◀新井山哲久副士長、木村晃人副士長らが人形を使って模擬訓練



百石SSS全国へ  
サッカースポーツ少年団

▲県大会の優勝報告時、役場本庁舎玄関前にて  
▶全国大会に向け、トレーニングにはげむ百石SSSメンバー



6月25日、百石SSS（サッカースポーツ少年団）が役場を訪問。成田町長へ、6月22日の県大会優勝と、12年ぶり2度目の全国大会出場を報告しました。選手たち一人ひとりが、「全国で優勝を目指す」「たくさん点を取りに行く」「テレビに出る」など目標を発表。全国大会に向け、意欲をみせました。

また、7月24日、全国大会出場に向け練習を重ねる百石SSSに対し、ゆうちょ銀行よりサッカーボールの贈呈がありました。

和太鼓フェスティバル実行委員会解散のお知らせ

おいらせ町和太鼓フェスティバル実行委員会は、町民との交流や和太鼓の普及を目的として活動してきました。昨年度までに一定の成果を上げた判断し、6月22日の総会をもちまして実行委員会を解散、おいらせ町和太鼓フェスティバルを開催しないことを決定しました。

斎藤 圭一 実行委員長（王将太鼓リーダー）

思えば、日本の伝統的楽器「和太鼓」で百石町から音楽を発信していこうと、前身「MOMO フェスタ」として立ち上げたのが今から15年前のことでした。その後合併し、現在まで通算14回、町内のみならず、近隣市町村、遠くは県外からも本場に多くのお客さまからご来場頂き、ここに改めて深く感謝を申し上げます。

また、同時に新しい和太鼓チームが数々誕生するなど和太鼓音楽の普及が図られたことも大きな成果のひとつでした。フェスティバルとしては一度完結致しますが、これからも町で見かけた際にはお気軽にお声をお掛けいただければ幸いです。本当にありがとうございました。

胡蝶蘭舞リーダー 工藤 徹さん

太鼓を聞いてくださる皆様と、叩き手の交流となる素晴らしいイベントとなりました。今後もお祭りやイベントを通じ、和太鼓の魅力を皆様にお伝えしていきます。

☎ 社会教育・体育課 ☎ 0178 56 4276

**晴** 舞台で成果を披露

▶▶▶木ノ下まつり 7/7



木ノ下町内会（澤上勝会長）は、7月7日、氣比神社境内で木ノ下まつりを行いました。このお祭りは毎年、木ノ下町内会で行っているものです。

今年は、木ノ下神楽継承委員会（高橋数馬委員長）による木ノ下神楽が披露されました。木ノ下神楽の一連の舞が行われたのは、今回が初めてになります。

また、境内では、胡蝶蘭舞の和太鼓演奏など町内の各芸能団体による芸能発表、ビンゴ大会やフリーマーケットが開かれ、来場者をおおいに楽しませました。

◀神楽舞を納めるため、参列する委員会のメンバー

**手** づくりの公園がもうじき完成

▶▶▶河川公園整備作業 7/7



もとむら奥入瀬・川の会（田中直喜会長）は、7月7日、旧奥入瀬川河川跡地で、河川公園の整備作業を行いました。

同会は8年前から、荒地となっていた神明橋周辺の河川跡地を、公園化するための整備を続けています。

作業をした佐々木洋二さんは「サクラ100本、ヤマツツジ110本をはじめ、多くの緑であふれる手づくりの公園。あと5年もすれば、見ごたえのある公園になるはず」と話し、田中会長は「自分たちが住む環境を少しでも良くして、次の世代に残したい」と語りました。

◀完成間近の公園でサツキの植樹作業。秋の公開を目指し整備中

**百** 石工業団地をクリーンに

▶▶▶百石工業団地清掃奉仕作業 7/12



百石工業団地企業連絡協議会（三村良七会長）は、7月12日、百石工業団地の環境美化のため、清掃奉仕作業を行いました。

これは、毎年行われているもので、当日はあいにくの雨模様となりましたが、工業団地内の各企業から約50人が集まりました。

作業した人たちは、降りしきる雨の中、工業団地内および周辺の道路や側溝にあるゴミを、ひとつずつ丁寧に拾い集めていました。

◀傘や雨ガッパなどを身に着け、ゴミを拾い集める参加者

**命** にかかわる食中毒へ対策を

▶▶▶生活講座 7/1



町生活改善グループ連絡協議会（柏崎幸子会長）と町物産振興会（苫米地義之会長）は、7月1日、東公民館で生活講座を開催しました。

これは、町内の食品事業者や加工グループが、食中毒防止のための衛生規範や、アレルギー食品の表示を学ぶことで、より安全な食の地産地消を目指す講座です。講師の大見 丈治さんと下田有紀さん（ともに県民局職員）が、製造者が守る衛生基準などの講義を行い、60人が受講しました。参加した町食生活推進委員会の北向さんは「試食を作る時など参考にしたい」と話していました。

ポツリヌス菌の危険性などについて話す大見さん▶

**む** かーしむかし、あるところに

▶▶▶大人のためのおはなし会 7/4



MOMOおはなし会（中尾壽子会長）は、7月4日、みなくる館なんでも創作室で、大人のためのおはなし会を開きました。

これは、普段子ども向けに行っている絵本の朗読、紙芝居などの読み聞かせや手遊びを、大人に対して行うもので、今回で3回目になります。

中尾会長は「大人が聞いても癒しになるし、自分で読み聞かせをする時の参考になると、口コミで評判が広まって続けてきました。周りの意見を聞いて、もっと楽しい会にしていきたいです。」と話していました。

子ども向けと全く同じ内容だが、実は絵本は大人も楽しめる▶

**絵** 馬に願いをこめて

▶▶▶氣比神社例大祭 7/6~7



氣比神社例大祭は、7月6日、7日の両日、神社境内で行われました。

絵馬売り場では、一面にウマやウシの絵を描いた紙の「絵馬」で埋め尽くされていました。

古くから神社には、自分の育てている馬に似た絵馬を奉納すると、良い馬に恵まれるという言い伝えが残っており、馬を大事にする参拝客が絶えません。会場は絵馬を買い求める人でにぎわっていました。

馬の生産が盛んであった時代から、絵馬売りは続いてきた▶

# 戸籍の窓

## ＊こんにちは赤ちゃん

6月に町へ届出し、掲載希望した人を載せています。

10件/届出16件

- 鈴木 悠斗くん (友香)
- 平野 朱莉くん (宝敬・由利子)
- 横川 潤来ちゃん (卓・みどり)
- 藤田 瑚々音ちゃん (和哉・真里)
- アライ 悠季ちゃん (テルヒコ・ヘッドロ・裕美子)
- 芳賀 悠叶くん (拓也・里枝)
- 織笠 由望ちゃん (諭・靖子)
- 袴田 護くん (福見・和子)
- 柏崎 瑛久くん (正広・里美)
- 西村 アラレちゃん (仁一・宏弥)

## ♡結婚おめでとう

2件/届出8件

- 吉田 聖 (小田 かすみ)
- 吉田 宏史 (近藤 夕紀子)

## ◎お悔やみ申し上げます

16件/届出19件

- 相坂 テル子 (坂井田 幸次郎)
- 沼端 ハナ (岩崎 静江)
- 浅沼 一夫 (市村 春江)
- 鹿糠 鐵三郎 (林 修)
- 西館 芳藏 (袴田 スエ)
- 市村 ツジエ (市村 知子)
- 風穴 トミノ (中村 功美)
- 松本 功美 (松本 芳雄)
- 金村 功美 (金村 芳雄)
- 小西 定雄 (小西 定雄)

### おいらせ町情報発信ラジオ番組 放送中!!

毎週水曜日 昼 12時から 12時半まで放送

おいらせ町情報発信番組

★ OH! いらっせ★  
★ ~ぐるっとイイところラジオ~ ★

7月10日(※)から始まりましたラジオ番組です。町の美味しい食べ物、イベント、観光情報、歴史や文化など、たくさんのイイところをぐるっと!! 青森県内に紹介します☆

番組では、あなたの声をお待ちしています

- ・こんなことが知りたい
  - ・ぜひウチを紹介して~☆
  - ・あそこの〇〇が!?
- どんな情報でも構いません!!  
リクエスト曲も受付中です。  
お気軽にご連絡ください。

リクエスト・お問い合わせ  
☎ 080-2818-1156  
Eメール oirase@afb.co.jp



http://www.afb.co.jp  
八戸 78.4 MHz  
上北 84.3 MHz  
むつ 81.3 MHz  
青森 80.0 MHz

※町の委託事業です

### 電気使用月間

夏は肌の露出が多くなり、汗もかくことから、電気が流れやすくなります。また、暑さにより注意力が低下し、感電事故につながりやすい季節です。

▲ぬれた手でコンセントにふれない

東北電気保安協会  
☎ 017-743-0298

### 編集後記

▼今月は、スポーツ関係の取材をする機会が多く、選手たちの真剣な眼差し、いきいきとした姿に、カメラを通して刺激を受けました。一つの目標に向かって、懸命に立ち向かう姿は、見る側も感動します。▼東北も、夏本番が近づいているようです。熱中症のニュースを毎日のように目にします。どうぞ、体調には気を付けてお過ごしください。

総務課広報係 大柳・川口

## たくさんのご支援 ありがとうございます

東日本大震災で被害を受けた本町に多くの人々から災害義援金をいただきました。6月15日から7月11日現在までにいただいた分を掲載しています。(順不同、敬称略。匿名の方や本人の意向により掲載してほしくない方は省略させていただきます。)

### 災害義援金

- ▶片居一広 ▶飯間雄司 ▶香西一輝 ▶高山典子 ▶久保奈保美 ▶西野典子 ▶大山行雄 ▶寺本孝 ▶大瀬良明子 ▶小松原圓 ▶市川真基 ▶池田研子 ▶鈴木浩 ▶横井誠 ▶中本終子 ▶加來稔 ▶内倉隆久 ▶内倉弓枝 ▶山崎博司 ▶川口潤

### 義援金などの受付を再延長しました

▶郵便振込 ▶口座振替 ▶窓口など、いずれの方法でも平成26年3月31日まで受付しています。詳しくは町ホームページをご覧ください。

## 東日本大震災 義援金・寄附金

【7月11日現在】

### おいらせ町災害復興支援寄附金

33,632,921円

### おいらせ町災害義援金

34,589,762円

ご寄付いただきました方々の寄付目的を確認した上で、災害義援金と復興支援寄附金とに分けて受付しております。

- ・復興支援寄附金は、被災者の生活・経済活動復興のための支援に使わせていただきます。
- ・災害義援金は、被災者に対して被災程度に応じて配分しております。

### ■災害義援金の配分

義援金を公平かつ効果的に配分するために、おいらせ町災害義援金配分委員会を開催し、被災者の被災程度に応じて配分しています。

○配分済額 33,940,000円  
〔現在高 649,762円 (7月11日現在)〕

町まちづくり防災課 ☎ 0178-2131

### 赤十字活動を支えるのは『あなた』

青森県支部の平成24年度社資募集実績額は、2億17万6,192円です。脱退や死亡による赤十字社員の減少などで前年度比6.3%の減収となりました。

今年度は、災害時に医療救護を行うDMATチーム救護員の養成、救護資材の整備、地域の防災指導者を養成する防災セミナーを実施します。活動には、赤十字活動資金である社資(社費・寄付金)の確保が何よりも重要です。

みなさまへ社資募集のご協力をお願いします。

図介護福祉課 ☎ 0178-4705

### ♡寄付・寄贈ありがとうございます

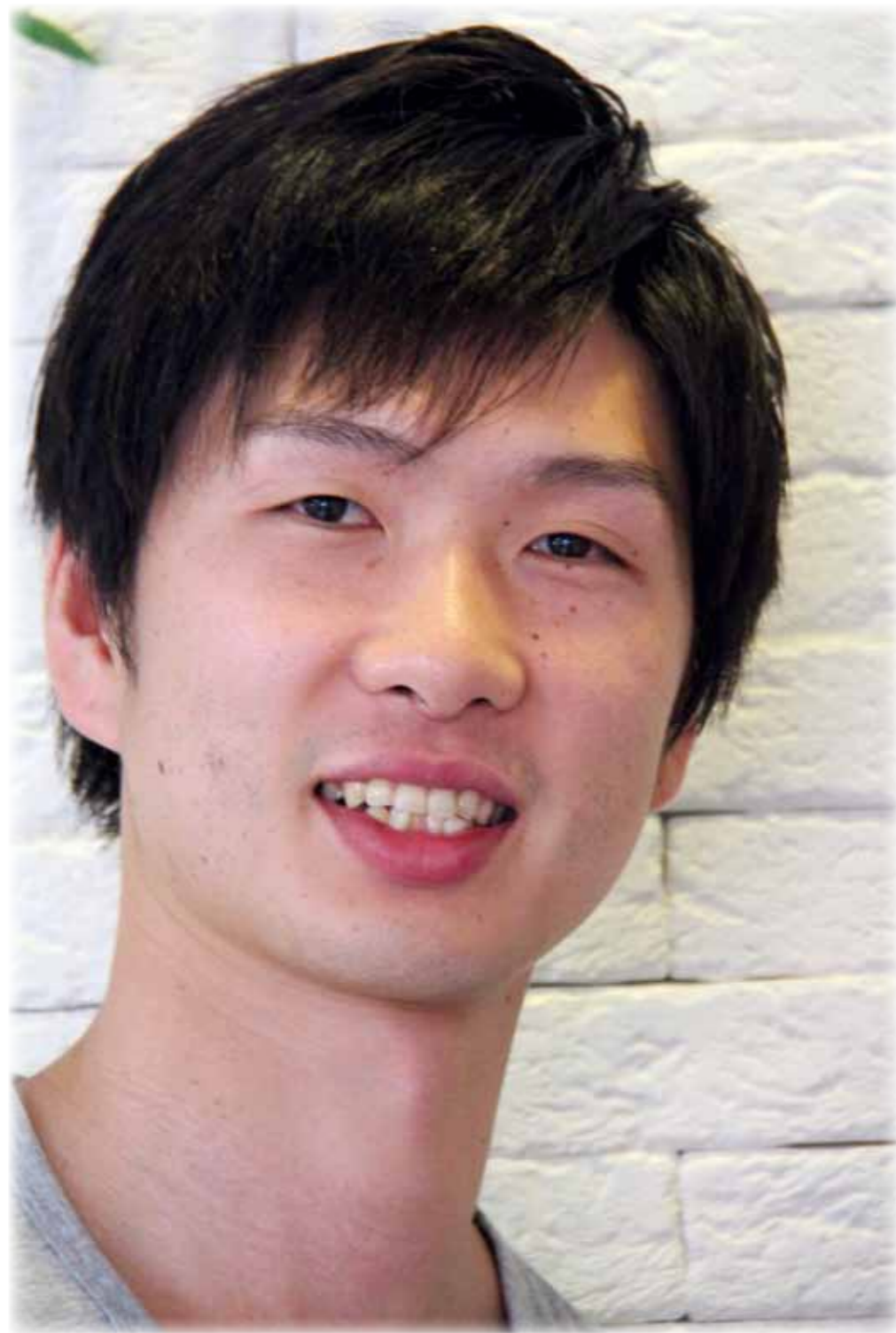
❖7月11日、三沢電気工業協同組合〔(株)パル電装技研、おがさわら電気、(有)鈴木電業社、坂井田電気、(株)大場電気、植田電気工事、西村電気工事、(有)アイテック、(有)佐々木時計電器ほか〕から町にLED防犯灯5基が寄贈されました。防犯灯は、百石工業団地地域の夜間防犯対策用として大切に使用させていただきます。

❖7月16日、市川ダンスクラブから奨学資金として寄付されました。

## 家族葬会館 おいらせ町一川目一丁目 73-1796

葬儀用新品祭壇備えづけ及びお棺・骨箱・塔婆・下駄・草履・ローソク・せんこうなど葬儀に使用する品物一切が30万円でサービスします。(霊柩車・バス代は別料金)  
北浜葬儀センターの事業区域は、おいらせ町全域です。

有限会社 北浜葬儀センター おいらせ町二川目四丁目 73-1468 ☎ 0178-53-2614  
会館使用料は1日1万円



きたむき  
北向  
ゆうき  
由樹  
さん

おいらせ町出身  
プロバスケットボール  
選手（青森ワッツ所属）

今年、青森県にプロバスケットボールチーム「青森ワッツ」が誕生。7月、「埼玉プロンコス」キャプテン、北向由樹（おいらせ町出身）選手が、青森ワッツと選手契約に合意。埼玉の中心選手が、青森を選んだ理由とは。本人へインタビューし、その胸の内を聞いた。

チームを守るか、  
地元に戻るか。  
悩み苦しんだ2カ月

地元bjリーグの「青森ワッツ」という、新しいプロバスケットチームが生まれたこと、そこへ移籍の話をいただいたことは、おいらせ町出身として、とても嬉しかったです。その一方で、移籍を考えるあいだ、常に頭から離れなかったのは、どんな時も自分やチームを応援し続けてくれた埼玉プロンコスのブースター（チームファン）の皆さんのことです。自分にとっても埼玉プロンコスは、プロバスケット選手としてスタートを切った、特別に思い入れの深いチーム。前2シーズンからのキャプテンとしても、「もつと結果を出したい」という気持ちがありました。支えてくれた人達の事を考えると、チームを去ることは容易ではなかったです。決断までの2ヶ月は、本当に思い悩み、考え続けました。



地元の子どもたちに見せたいものがある

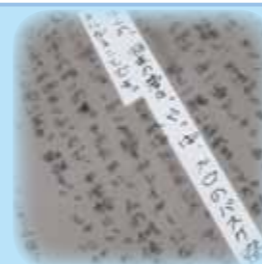
決断のきっかけになったのは、青森県の子どもたちです。埼玉で知ったのは、関東には、子ども頃からプロのスポーツ選手とふれあう機会がたくさんあるということ。ところが、青森県の子どもたちには、そういうチャンスが割合少ないんです。もともと自分は、地元で貢献したい、という気持ちを持ち続けていました。もし地元の子ど

もたちの目の前でプレーができたら、きつと子どもの記憶に残る。おいらせ町出身として、その役割は、県外の選手には譲れない。そう強く思ったのです。

おいらせ町で伝えたい  
埼玉で学んだこと

プロとしてやってきた中で、バスケット以外にも、伝えたいことがあります。自分の芯を持つこと。決めたことは曲げない、誘惑に負けないこと。大人になると色々誘惑が多くなるけど（笑）、それに負けない。特に、おいらせ町の子どもたちへ伝えたいのは、『自分で決めたことを、最後までやりとおす』ことの大切さです。自分は、バスケットボールが好きです。ずっと目標も変わっていません。日本一のバスケットボール選手になりたい。そのためには、青森ワッツを日本一にすることが必要です。皆で盛り上げていきたいと思っています。

※文章は7月14日町内インタビューでの本人回答を要約したものです。



写真④シュートフォームを直接指導する北向選手。現在も、県内の小学生にバスケットボールを教えている。

写真⑤北向選手の小学校卒業アルバム（百石小学校保管）。「将来の夢は、プロのバスケット選手になること」「人の何倍も練習して、勉強もがんばりたい」と書かれている。

撮影スタイリング協力：森下達幸（苗振谷地／ヘアサロンACT）  
プロフィール情報提供：北向由樹個人後援会 You × Key Group

Profile

きたむき・ゆうき  
1985（昭和60）年おいらせ町洋光台生まれ。  
百石中学校、能代工業高校、明治大学卒。  
2008年に日本プロバスケットボール  
bjリーグ「埼玉ブロンコス」に入団。

2009年 週間MVP受賞  
2010年 日本人選手スリーポイント1位  
2011年 震災のため「秋田ノーザンハピネッツ」に一時移籍  
2013年 MIPおよび週間MVP受賞  
同年 「青森ワッツ」へ移籍。青森市在住、28歳。



観た人に笑顔と元気を振りまいて  
 『メツチャ頑張る』チアリーダー

# 坂井田成美

さん (間木)

### Profile

さかいだ・なるみ 1995 (平成7)年下田町(当時)生まれ。  
 八戸学院光星高等学校3年、同校チアリーディング部「LUSTERS」に所属。同部は今年、チア日本選手権大会東北予選会にて自由演技1位となる。『優勝できて、とてもうれしいです』特技はピアノ演奏。将来の夢は『保育士になりたい』。おいらせ町間木在住、17歳。

7月15日、八戸東体育館で開催されたジャパンカップ2013チアリーディング日本選手権大会東北予選会。東北各地から強豪が集まる中、明るさとパワフルさで大会を制し、自由演技部門で優勝に輝いたのが『LUSTERS』。南部地区で唯一の競技チアチームだ。

坂井田さんがチアと出会ったのは高校入学時。当時を「人見知りで、体も固かった」と振り返る。入部後「先輩が優しく、楽しくて」練習の日々。「今では『耐え(肩などに人を乗せる役割)』もできます。」そして大会では見事な連続バク転を披露し、会場を沸かせた。

話し方によどみが無い。チアには信頼関係が必須。練習中も生徒同士「礼儀は忘れず、上下の別なく」話し合うのが『LUSTERS』流なのだ。

岩館千世顧問は、チアを「対戦相手をも応援する、明るい競技」と語る。坂井田さんが「元気を与えるって大事です。町にも、チア部があるといいな」と続けた。

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌



No.102 2013年8月1日発行号